

第 2 期出雲市社会教育計画（最終案）について

令和 6 年度 6 月議会において報告しました第 2 期出雲市社会教育計画（素案）について、その後、パブリックコメントを実施し、最終案を作成しましたので、下記のとおり報告します。

今後、内部手続きを経て、1 2 月中に策定する予定としています。

記

1. 計画について

本計画は、出雲市総合振興計画「出雲新話 2 0 3 0」、「第 2 期出雲市教育大綱」及び「第 4 期出雲市教育振興計画」を踏まえつつ、関係課で補助執行している事務に関係する計画との調整を図り、本市の社会教育行政の方向性を定める計画です。

令和 7 年度から令和 1 1 年度までの 5 年間を計画期間としています。

2. 経緯等（主なもの）

令和 5 年 6 月～令和 6 年 5 月 社会教育委員会議 計画案検討（合計 4 回 開催）

令和 6 年 5 月 定例教育委員会へ策定状況の説明

6 月・7 月 議会へ策定状況の説明

7 月～8 月 パブリックコメントの実施

1 0 月 パブリックコメントに対する回答について社会教育委員会議
で決定

1 1 月 定例教育委員会へ最終案の報告

1 2 月 議会へ最終案の報告

3. パブリックコメント

(1) パブリックコメント期間

令和 6 年 7 月 9 日（火）から令和 6 年 8 月 7 日（水）まで

(2) 実施結果

提出者数 1 者

意見数 3 件

4. パブリックコメントの結果及び対応

パブリックコメントによる修正はありません。

第2期出雲市社会教育計画（素案）へのご意見と市の考え方

意見 番号	大項目	中項目	小項目	頁	意見内容	市の考え方
1	I 計画の策定にあたって	1. 策定の趣旨		4	社会教育行政において、示されているような人づくり（人材育成）をしっかりと行い、つながりづくり・地域づくりへと広げていくことは大切なことだと思う。現在、補助執行している市長部局各課でも各種計画に基づいた多様で充実した取組が展開されているので、この社会教育計画の推進により、出雲市の社会教育・生涯学習がこれまでに充実にしていくことに期待したい。	この計画の推進につきましては、社会教育関連事業を補助執行している市長部局各課を含めた関係課連携会議において計画の進捗状況等を確認・協議し、社会教育委員会議にその内容を報告し提言や助言を受けながら、市民の多様な学びや活動が地域づくりにつながるように一層取組を進めます。
2	III 具体的な施策	5. 地域人材の育成と活動の場の確保	(1) 地域における教育活動	20	コミュニティセンター職員等の研修機会を確保することは、各地域での人づくり・地域づくりの人材育成のためには必須であると思う。研修に関しては積極的な情報提供を行い、一人でも多くの職員が研修に参加し、資質・能力の向上が図れるよう努めてほしい。	地域の人材育成と活動の充実を図るうえで、コミュニティセンター職員等の研修機会を確保することは、非常に重要であると認識しています。関係者が参加できる研修情報の収集及び提供を積極的に行うなど、研修への参加が促進されるように努めます。
3	V 計画の数値目標（中間期）	1. 数値目標一覧表		24 25	数値目標の表で、R4年度よりも目標値(R8)が下がっている項目が見られるが、その理由はどうか。	数値目標一覧表のR4年度値の中には、新型コロナウイルス感染症の影響で従来実施していた活動ができなくなり、その代替として市の講座を利用されたために例年と比較して参加者数が増加したなど、目標値を一時的に上回ったものがあります。